



天草中だより

『自己への挑戦』と『他への貢献』

平成30年度 第6号

平成30年10月18日(木)

文責 岡田 真治

読書の秋です。(食欲の秋、芸術の秋とも・・・)



芸術の秋、文化の秋にふさわしい文化発表会!!!
～ 校内合唱コンクール 今年も魅せた最高のハーモニー ～

10月13日(土)、文化発表会を実施しました。テーマは「情熱～夢実現のため、扉を開け」文化発表会実行委員長の吉田稜君をはじめ、みんなで行い組んでくれました。1年生による「見つけよう!天草遺産」、2年生による「20人の職場体験記」は、いずれも総合学習で学んだことをパフォーマンスを交えてわかりやすく、時にお茶目に伝えてくれました。3年生による友情をテーマにした演劇はタイトル「乾杯～友がいること」。脚本から演技、背景まですべて3年生全員による手作りです。そして、英語暗唱の発表(後述)、理科発表(「クールな研究」久保山祐、黒沢丘、平井亮大、平石俊介)合唱コンクールと充実した内容構成でした。合唱コンクールは一人一人の個性を生かしながらハーモニーを奏でる。学級のまとまり、学校の活性化につながっています。コンクールに向けて熱心に練習に取り組んできました。その練習の成果を十二分に発揮し、聴く人に感動を与える素晴らしい歌声を披露してくれました。講師の今福先生からも「非常に質の高い、レベルの高いコンクールであった」と、高い評価をいただきました。当日は、多くの保護者、ご家族、ご来賓の方々にご来校いただき、最後まで心温まる拍手をいただきました。ありがとうございました。最優秀の3年1組は、11月16日(金)に天草市民センターで開催される郡市音楽会に出場します。天草中学校の代表として、さらに磨きのかかった歌声を披露してもらいたいと思います。講演会は「天草キリシタン史を学ぶ」をテーマにして、天草市役所世界遺産推進室の学芸員、中山圭氏にご講演いただきました。歴史ロマンを感じた講演でした。質疑に、多くの生徒が質問をし、学芸員の中山氏も感激しておられました。

イラスト：沢村理緒菜

	課是真曲	自由曲
1年生	「夢の世界を」 指揮 石松里紗 伴奏 方尾奏海	「怪獣のバラード」 指揮 黒沢 陸 伴奏 沢村 蘭
2年生	「翼をください」 指揮 下釜一貴 伴奏 平山怜奈	「なんでもないや」 指揮 道田敬士 伴奏 堀口菜葉
3年生	「ふるさと」 指揮 西田賢矢	「福 笑」 指揮 平山 大 伴奏 瀧本 爽

『読書は心の栄養』です。読書の魅力は、古今東西1000年も1000年も前に亡くなった人たちとの会話ができること。これって時間を飛び越え、死者と会話するということです。それが読書。また、ヨーロッパでもアフリカの人とでも、言語が違って、心の会話ができる。(翻訳があるからね)それが読書。これって空間を飛び越えるということです。まさに魔術でしょう。さらに、男も女も生まれも育ちも関係ない。本を手にとれば誰もが平等に学ぶことができます。時として異世界の住人ともなれるわけです。それが読書です。1000年以上前に編纂された万葉集では貴族や皇族も農民や防人(さきもり)も和歌の前では平等でした。読むと、その頃の人々も恋をしたり、小さなことでよくよ悩んだり、家族を慈しむ姿などがわかり、私たちと同じなにげない日々の生活、喜怒哀楽が伝わってきて微笑ましくもなります。15世紀のグーテンベルクの印刷機(なんと天草にあります。地域体験学習で勉強したよね)が、どうして火薬、羅針盤と並んで世界の3大発明なんだろう。火薬は破壊力、攻撃力につながり、大航海時代当時の冒険に必須でした。羅針盤がなくては航海そのものができません。でも印刷機がなんで?世界の三大発明???と考えたことはありませんか。実は、本をたくさん出版できる印刷機の発明は文明を飛躍的に進歩させました。人類の歴史を大きく変えたのは三大発明の中でも印刷機の発明だったのです。読書は古今東西の人たちと心の交流ができる魔術のようなものなのです。皆さん、たくさん本に親しみましょう。本の貸出冊数4月～9月で2939冊で、目標の62%を達成しています。1昨年度から昨年度2671冊から5478冊と倍増しました。今年はさらに頑張って読書で新たな世界を広げてほしいと思います。

平成30年度(第65回)天草郡市中学校英語発表会

10月2日(火)稜南中学校にて英語発表会がありました。文化発表会でも皆さんに披露してくれましたが、大変立派な発表でした。ルーカス先生もご指導ありがとうございました。みなさんも、興味関心を持ち、英語力を高めてほしいと思います。学校代表：1年生石松里紗、下釜ゆりの、2年生下釜一貴、濱田亮介、山田空、3年生白石凜、松本崇太

11月の主な行事～衣替えを意識し、寒さに対して自己管理していこう!!

1～2(金)3年生共通テスト 13～15(木)期末テスト
16(金)郡市音楽会 27(火)委員会 29(木)県学力調査
【国理英】30(金)県学力調査【社数】生徒会選挙



2年生 キャリア教育～職場体験学習

9月19日(木)～21日(金)まで、2年生の生徒たちが職場体験学習を行いました。あまくさ農業協同組合Aマート大江店、小規模多機能ホームみんなの家、天草広域連合南消防署西天草分署、特別養護老人ホーム春光苑、もみじ保育園、石山離宮五足の靴、望洋閣、宮口鮮魚店、グループホームせんだんの実、しらさぎ保育園、丸和漁業生産組合、下田温泉センター白鷺館の皆様方、本当にありがとうございました。事前学習をしっかりしてのぞんだのですが、実際に体験するなかで、多くの発見や学びがあったようです。お世話いただきました皆様、心から感謝申し上げます。一部ですが、学びや感想をご紹介します。



春光苑 鬼海結衣

介護の仕事を初めて体験して、どんなときでも笑顔で対応することや、入居者の気持ちになって考えることの大切さがわかりました。また、職場の方が、入居者一人一人の名前や健康状態のなどを覚えておられて凄いなと思いました。入居者の人と話して昔のことなどをたくさん聞くことができよかったです。入居者の人に「ありがとう」と言われたときにやりがいを感じました。



下田温泉センター 濱田亮介

職場体験を通して、僕は、どんなにきついときでも、お客様には関係ないことだから、笑顔でいなければならないことを学びました。これは大変なことでした。このほかにも色々なことを学びました。このことを今後の学校生活にもいかしていきたいです。

もみじ保育園 平山怜奈

最初の二日間は3歳未満児の担当をさせていただき、運動会練習や食事の時に動きまわっている子がいて大変でした。でも、着替えやご飯を食べることが自分でできていたのすごかったです。3日目は3歳以上の担当で、自分でいろいろなことができていました。ぞう組さんになると、ここまで成長するということに驚きました。

しらさぎ保育園 水本朱星

私は3日間の職場体験の中でやっぱり保育士さんの体力はすごいなと思いました。また、子供たちのことをよく見て、サポートされていたりとすごいなと思うことだらけでした。私は今のところ、将来「保育士」になりたいと考えているので、今回経験したことを忘れないでいたいなと思いました。ほかにも、子供たちとたくさん遊んで仲良くなることができうれしかったです。

丸和漁業生産組合 下釜一貴

この3日間で僕は将来の夢に役立つ経験ができたと思う。漁師という仕事は、計算する力も大事だということがわかった。網の補修の経験でそう思ったのだけど、実際に経験するまでは予想もできなかったことである。何がどうつながり、役に立つのか想像もできないことがほかにもあると思う。これから何にでも頑張っていきたいとあらためて思った。



■事業所の方々からも温かいメッセージ励ましの言葉をいただいております。一つだけご紹介。「3日間の職場体験大変お疲れ様でした。今回は配送や倉庫片付け、野菜の出荷等を体験してもらいました。最初は緊張気味でしたが、農家の方、JA利用者の方々に積極的にあいさつをしていたので大変よかったです。今回の経験を生かして、今後色々なことに頑張っていきたいです。」ありがとうございました。